

令和3年 第12回 定例教育委員会 会議録

招集日時	令和3年12月14日 午後6時30分			
開会日時	令和3年12月14日 午後6時30分			
閉会日時	令和3年12月14日 午後7時15分			
開催場所	ふじみ野市役所第二庁舎3階 B301会議室			
教育長	朝倉 孝			
委員出席状況	席番	氏名	出席別	説明のため出席した者
	1	富田信太郎	出席	教育部長 皆川 恒晴 主幹兼大井中央公民館長 内田 徳子
	2	塩野 好一	出席	教育総務課長 工藤 淳 主幹兼上福岡歴史民俗資料館長 高崎 直成
	3	丸山 昇	出席	学校教育課長 清水 篤史 主幹兼あおぞら学校給食センター所長 大高 修一
	4	茂井万里絵	出席	学校給食課長 桑子 恵美
			社会教育課長 永倉 秀雄	
書記	教育総務課副課長 篠澤 亮	傍聴人数	0人	

会 議 概 要

議 事 等

報告事項 令和4年度ふじみ野市学校運営協議会委員任命式について（承認）

報告事項 令和3年第4回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要について（承認）

(18時30分)

教育長

○開会の宣告

ただ今から、令和3年第12回定例教育委員会会議を開会いたします。

教育長

○会議録の承認

まず始めに、前回の定例会会議録の承認についてです。

事前に委員の皆様にお配りしておりますが、何か確認事項等はございますか。

各委員

(確認事項なし)

教育長

特にないようですので、この内容で承認してよろしいでしょうか。

各委員

(異議なし)

教育長

それでは、会議録につきましては、この内容で承認といたします。後ほど、委員の皆様のお署名をお願いいたします。

<p>教育長</p>	<p>○教育長からの報告</p> <p>それでは、私から報告させていただきます。</p> <p>先月から引き続き、コロナに関して子どもたちの学校・家庭での感染は、共にゼロで続いています。また、宿泊を伴う修学旅行等につきましては、簡易のPCR検査を実施し、陰性ということで全員が出発をしております。今日も大井東中学校が無事に帰ってまいりました。残り中学校1校については3学期になってから実施されますが、こちらも簡易のPCR検査を実施して行う予定です。学校の音楽祭・合唱祭・体育祭等の学校行事については、この段階でほぼ無事に終了しております。3学期につきましてもこのような状況が続くよう感染対策を徹底してまいりたいと考えます。</p> <p>なお、今年度の卒業式につきましては、昨年度に引き続き来賓をお呼びしないまま、また、保護者についても同様に制限を設けての実施といたしますので、御協力をお願いいたします。後ほど、新年の成人式についても社会教育課から報告がありますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>以上、私から、何点かの御報告をさせていただきましたが、確認事項等がございますでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(確認事項なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>○本日の議事</p> <p>それでは議事に入ります。本会議にあらかじめ提案させていただいた議事の件数は、報告事項2件です。</p>
<p>教育長</p>	<p>○報告事項</p> <p>はじめに、報告事項「令和4年度ふじみ野市学校運営協議会委員任命式について」学校教育課長より報告をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>令和4年度ふじみ野市学校運営協議会委員任命式について報告いたします。</p> <p>ふじみ野市学校運営協議会の委員の任命につきましては、同規則第15条（研修）の項に、「教育委員会は委員に対して協議会の役割及び責任並びに委員の役割及び責任等について正しい理解を得るために必要な研修の機会を与えるものとする」とあり、このことに則り実施するものです。</p>

	<p>任命式は令和4年4月13日水曜日14時から、会場はふじみ野市ステラ・イーストホールです。</p> <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響により、オンラインでの開催となりました。</p> <p>現時点では、集合形式での実施を想定していますが、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況、国及び県の方針などを踏まえながら、参加者や実施内容、実施規模を検討するとともに、オンラインや動画配信を取り入れるなど実施方法についても検討する場合がございます。決まり次第、早急にお伝えさせていただきます。</p> <p>なお、任命式に先立ち、今後、ふじみ野市学校運営協議会委員の推薦を各学校に依頼いたします。</p> <p>委員の推薦につきましては、ふじみ野市学校運営協議会規則第8条（委員の任命）に基づき、「校長の意見を聴取した上で委員を任命する」ものです。</p> <p>本会議終了後、各学校に設置の申請書、委員の推薦書、年間の活動計画について通知し、2月1日までに提出となります。そして、2月15日に開催する定例教育委員会会議において議案として審議していただく予定です。私からの報告は以上です。</p>
教育長	<p>任命式につきましては、オンラインの便利さもあるのですが、対面の良さもありますので、オンラインではなく、できる限り対面で行いたいと思っています。</p> <p>ただ今の報告事項について、委員の皆様から御質問がございましたらお願いします。</p>
各委員	(なし)
教育長	御質問がないようですので、報告の内容のとおり了承してよろしいでしょうか。
各委員	(異議なし)
教育長	それでは、報告の内容のとおり了承いたします。
教育長	<p>○報告事項</p> <p>次に、報告事項「令和3年第4回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要</p>

教育総務課長

について」教育総務課長より報告をお願いします。

令和3年第4回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要について御報告いたします。

第4回市議会定例会は、11月30日に開会し、今月20日に閉会予定となっております。

一般質問については、12月10日から3日間にわたって行われ本日終了しました。16人の議員から大きな項目で59項目の質問があり、このうち教育に関する質問は、6人の議員から大きな項目で6項目の質問がありました。前回9月議会では、大きな項目で11項目でしたので、前回の半分程度でございました。

6項目の質問を課別に見ますと、学校教育課に関する質問が5項目、社会教育課に関する質問が1項目でした。

質問内容につきましては、学校教育課の所掌に関する質問として、思い出に残る学校生活に関する質問、小・中学校のタブレット端末管理運営に関する質問、コロナ禍における支援に関する質問、GIGAスクール構想の現状と課題に関する質問、行き届いた教育のための少人数学級の前倒し実施に関しての質問をいただきました。

社会教育課の所掌に関する質問としては、大井郷土資料館の図書館移転後の計画に関する質問をいただきました。

それぞれの質問の内容及びそれに対する答弁の内容は、お手元の報告書のとおりです。

一般質問の概要に関する報告は以上です。

よろしく願いいたします。

教育長

ただ今、教育総務課長から概略について報告がありましたが、私から掻い摘んで申し上げます。

最初に加藤議員の思い出に残る学校生活に関する質問についてですが、コロナの関係で子どもたちが宿泊できない修学旅行など、様々な行動の制約がある中で、どうしたら子どもたちの活動を保証できるのか、あるいは思い出に残る学校の締めくくりを送らせてあげることができるのかという質問です。答弁としまして、できる限り様々な活動が実施できるようPCR検査を事前に実施する、あるいは内容を検討して宿泊を伴わなくても

行ける場所もあるだろう、できる活動もあるだろうというようなことで、各学校で工夫してもらっている状況でございます。また、音楽会等でも、先ほどのICT、GIGAスクールをさらに活用して、家庭にライブ配信をして子どもたちの活動している姿が見られるというようなことも答弁しております。

また、同じく加藤議員から、近隣の市町で卒業式に記念撮影用バックパネルを用意している、これを本市の卒業式にも設置してはどうかという質問もありました。答弁としては、学校は学校としての場面があれば、そこで写真を撮ったほうがはるかに印象に残るし、もし、どうしても作りたいということであれば、中学校であれば自分たちで作るのがいいのであって、御提案はありがたいけれども、それぞれの学校で工夫をしてということをお願いしております。

次の民部佳代議員の質問ですが、ICTの関係です。この質問で肝の部分が、今のタブレットを使わなくなった場合にどうするのか、要するに経済的な保障をどうするのかと聞かれました。答弁としましては、今後について国の方針が全く見えない、一部、国の方ではBYODとあって、自分の文房具と同様に買って持ってくればよいというような意見もあるということについては紹介をさせていただきました。

しかしながら、万が一個人負担となった場合にも、市としてはタブレットを導入することで、様々な教材費が削減できるだろうと、毎年購入しているドリル集、ワークブック、資料集等の経費がタブレットに置き換えることができれば、そこでの教材費の削減、それから学校のICT化をより一層進めることによって、例えば消耗品費の削減、いわゆる公的な部分の削減と私的な部分の削減を両方進めることによって、例えば4～5万かかる家庭の経費負担を2万程度とし、残りは公の補助金等を充てるなど、今後、経費の削減を進めていくということをお答えしております。

次に伊藤美恵子議員の質問ですが、不登校支援についてフリースクールのことを聞いておりました。フリースクールに通っている子どもたちの現状はどうか、あるいはフリースクールに行けばそれっきりなのかというようなことでありましたので、そうした子どもたちにも家庭訪問を実施したり、定期的にフリースクールと学校が連絡を取り合って、出席扱いとする

等の対応をしております。また、いわゆる教育機会確保法に基づいて、市教委が不登校の子どもたちに対してどう考えているのか、という質問に対して、学校に行けない子供たちにも教育の機会均等が得られるように、例えばここでGIGAスクールのことが出できましたので、授業のライブ配信等を含めて、タブレットを通じながら教育の機会ができるだけ図られるようにしておりますとお答えしています。

次に足立志津子議員の質問ですが、県が進めている35人学級について、市の単独事業として前倒しして実施できないかというものでしたが、これにつきましては、市教委が行うことではない旨の答弁をしております。

次に塚越洋一議員から大井郷土資料館の展示方法について古いのではないか、もっと活動的にしてみてもどうかという質問がありました。

コロナの関係で、子どもたちの体験学習ができなかったり、あるいは展示について一部規制をしているような部分もあったので、それをユーチューブで配信するなどの取り組みを始めたところ、ところがそれは結果がコロナの対策に終わらないで、より積極的に郷土資料館の取組を発信することに繋がってきているので、今後とも、待ちの姿勢ではなく更にユーチューブ等を活用しながら、発信をしていくような展示の方法も考えていきたいという内容でお答えしています。

概要につきましては今お話した内容でお答えしておりますが、委員の皆様から内容について御質問がございましたらお願いします。

丸山委員

最初にICT・GIGAスクール関係についてお尋ねします。実は先ほど市長との懇談の中でも話をしましたが、令和2年度の外国語やICT教育推進事業に約10億8千7百万円を使っていると、尚且つ、GIGAスクール構想の前倒しにより、児童生徒に1人1台のタブレット端末と各学校のネットワーク環境の整備を実施したということで、非常にふじみ野市は、近隣の市町村の中でも卓越したネット環境と1人1台タブレット端末の整備がされていると思います。そのことに対して、費用対効果という形で、これはどの学校でも活用していると思いますが、具体的にどのくらい活用されているのか、教育効果というのは後から出てきますから、それはまだ数値化できないと思います。費用対効果で10億8千7百万円の予算

で、高速大容量のネットワーク環境を作り、1人1台タブレットの整備を行った。そうしますと一番市民が知りたいのは、市内19校どの学校もこのような活用していますよという、わかりやすい数値が是非欲しいと思っています。恐らく100%できていると思いますが、そのところが一つ。

もう一つが、17ページの人材についての答弁で、「ICT機器を活用した教育についての専門的な知識と経験を有する職員を教育委員会に配置する計画をしております。」という素晴らしい答弁ですけれども、各学校にも情報教育主任もおられ、校長・教頭・教務主任、当然おられるでしょうし、やはり、教育委員会ももちろん研修等をやっていただくということなのでしょうけれども、各学校においても自助努力といいますか当然研修等をやっていないと、19校全クラス、全児童生徒に対しての効果的な活用はできないと思います。

最後にGIGAスクール構想ですが、生活にゆとりがあって、学校のタブレットやWi-Fi環境に頼らなくてもできる家庭もあると思いますが、学校に頼らなければならない家庭もあると思いますので、是非その子どもたちや保護者に対して、私たちは手を差し伸べていますと、誰1人取り残すことのないGIGAスクール構想、ふじみ野市が今後行っていく、一番弱いところに手の届くGIGAスクール構想としていただきたいと思います。

教育長

そのことをしっかり受け止めていきたいと思っています。

ほかに御質問はございますか。

富田教育長職務代理者

一般質問の9ページから10ページにかけての不登校についての質問の答弁で、文部科学省の調査で全国の小中学校で昨年度に不登校だった児童生徒は前年度と比べ8.2%増加しているとありますが、ふじみ野市の場合は、令和元年度は小中学校併せて124名、令和2年度は126名とほぼ横ばいとなっています。これはコロナ禍があったにもかかわらずほぼ横ばいだったということで、学校現場、教育委員会の先生方の努力の賜物と思っておりますが、令和3年度についてはどのような傾向となっているか数値等がわかれば教えていただきたいと思います。

学校教育課長

令和3年度については、これから取りまとめるところですが、各学校の

<p>教育長</p>	<p>毎月の長期欠席児童数等を見ますと、例年通りの結果となるのではないかと考えています。</p> <p>先ほどの全国の調査で8.2%増えていて、ふじみ野市ではほぼ横ばいというのは、明らかにコロナ不安で学校を休みますという児童生徒が令和2年度、令和3年度当初にもおりますので、その児童生徒数は除いております。</p>
<p>教育長</p>	<p>ほかに御質問はございますか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>御質問がないようですので、報告の内容のとおり了承してよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(異議なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、報告の内容のとおり了承いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で、報告事項の審議を終了いたします。</p>
<p></p>	<p>○各課からの報告</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、ここで各課から別件で報告をしておくべき事項がありましたらお願いします。</p> <p>(各課長から報告)</p>
<p></p>	<p>○次回の日程等</p>
<p>教育長</p>	<p>続いて、次回の定例教育委員会会議についてです。</p> <p>今回は、令和4年1月18日(火)午後6時30分から、会場は市役所第二庁舎3階B301会議室を予定しております。</p> <p>なお、傍聴人の数ですが、5名までとさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(了承)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、次回教育委員会会議の傍聴人は、先着順に5名を限度とします。</p>
<p></p>	<p>○閉会の宣告</p>

教育長	以上で、令和3年第12回定例教育委員会会議を閉会いたします。ありがとうございました。
(19時15分)	